

## これまでの振り返り - これまでの勉強会にて挙げた主な事項 -

### < 全体的なことに係わるもの >

- 良好なコミュニティがある
- 新規転入者が多く、その人達との交流が必要
- 地区内に大学が存在することはメリット
- 次世代に引継がれるまち

### < 防災に係わること >

- (身近な) 避難場所の必要性
- 防災上、避難上の不安
- 浸水への対策
- 災害時等における大学との連携の必要性

### < 建物、道路に係わること >

- 建物が古い
- 狭小土地、狭小建物が多い
- 道路幅の狭さ、行き止まりが多い
- 車の往来への安全性の確保

### < 生活利便性に係わること >

- 店舗が減って不便
- 山手通り沿いの活性化の必要性
- 子育てしやすいまち・公園の整備

## 今回のテーマ

テーマ：「まちが将来どのようなようになっていけば良いか考えよう」

### 題材提供：

#### 1. まちのこれまでの変化について (データ等が示していること)

- 人口データより (人口・単独世帯数の増加、高齢化、少子化等)
- 地図等が示すまちの変化 (中・高層化、一部建て替わっていないところも)
- 日本全体や東京都での変化は (人口減少、大都市圏における急速な高齢化)

#### 2. まちづくりの課題として考えられること

- 少子化への対応 - 子育てしやすいまちで人口減少をくい止める
- 高齢化社会への対応 - いつまでも住み続けられるまち
- まちの活力の維持・増進 - 生活しやすいまち、活気のあるまち
- 防災上の課題への対応 - 安全で安心して住み続けられるまち

「子供たち、孫たちに、良いまちだよと引継がせていけるためには？」

#### 3. まちの将来のイメージは

住宅地 / 商店街 / 幹線道路沿い / 大学、高校の敷地 / まちのなかに必要な要素 等

## グループワーク

グループワークでの発言ルールをお願い

- 他人の意見の批判は厳禁
- 人の話の途中で割って入らない
- (各自が自由な意見を出せるようにするためです)

- テーマ 1： まちの変化を確かめる - 無くなってしまったもの、新しく付け加わったもの -
- テーマ 2： 地域の資源を見つける - 将来、子どもたちにあるいは次世代に残したいもの -
- テーマ 3： まちづくりの方向性 - こうなったらいいな と思える富ヶ谷のまちの姿 -